

# 組織成果を示唆するクリエイティビティ

— ブルデューの「ハビトゥス・界」理論概念を援用して企業組織を読み解く —

株式会社 博報堂 BID局 ディレクター

森 泰規

## キーワード

文化資本, ハビトゥス, 界, 組織開発, ブランドマネジメント

本稿ではマーケティング行為を行う企業自体の行動について検討するためその組織成員の意識を考察し検討する。具体的には職員（組織成員）のクリエイティブな活動が、組織の成果にもたらす効果をブルデューの理論概念（ハビトゥス・界）を援用する。すなわち、個々人の特定の趣向や行動様式（=ハビトゥス）は個々人でなく集団として共有され、その方向性を描く（Bourdieu, 1980=1988）のだから、個々人の意識を追っていけば組織の性格も追うことができるだろう。また、「趣味は階級を刻印する」と象徴的に言い、どのような趣味をもつかによって、人はみな自分自身の「界」をつくり差異化を果たそうとする（Bourdieu, 1979a=1990, Crossley, 2001=2012, 片岡, 2019）のだから、個々人の趣味を追っていくとどのような個人が組織の性格を決定づけるかもみていくことができるだろう。

以上の理論概念を基に、生活者3000名を対象としたインターネット調査（2021年6月）を実施し、回帰モデルを用いた分析を行った。目的変数としての組織成員の自己認識は「自分は高いクオリティの仕事ができています」「今の所属部門は、他部門・他部署から魅力的に思われている」「得意先や顧客の満足度は高く、良好な関係を築いている」の回答結果を主成分スコアによって縮約し（第一主成分は全体の分散に対し74.3%の説明力）、再度カテゴリ変数化して用いる。説明変数は、片岡（2019）にならい、生活者の26の趣味、世帯年収、年齢、所与の家庭環境としての文化資本（「15歳の時家庭にあった本の総数」）、学歴を用いる。その結果は次の表に示す通り、「趣味の楽器演奏」の経験があると、目的変数とした業務上の達成実感は2.3倍、最低でも1.6倍、最大の場合3.3倍であることがわかった。回帰

モデル正解率は64.9%であり今回のような目的変数=説明変数との組が取集できればこの割合程度では正解に至る判定力があることを示す。またVIFは1.374と2未満であり、基準とされる10を大きく下回ることから、説明変数間に多重共線性は発生せずこのまま個々の要素のオッズ比を見ることで分析を続けてよい、と判断できる。

モデル上は世帯年収や15歳時の出身家庭における蔵書数も説明力を持っていたが趣味よりは影響が小さく、年齢はさほど説明力をもたなかった。これらにより経済資本や出身階層の文化資本や年齢より、後から身につけた趣味に相対的に強い影響を見出した。

以上の結果はブルデューのハビトゥス概念・界概念を参照して検討すると、データ上に見える単なる偶然ではなく、所属成員の趣味、すなわちクリエイティブな活動（しかも、所与の家庭環境ではなく本人が意識して獲得した文化資本としてのもの）が、組織の成果を示す間接指標として用いられうることを示したものである。

## 主要引用文献

Bourdieu, Pierre. 1980. *Le Sens Pratique*. Paris: Editions de Minuit. = 今村仁司, 港道隆 (1988) 『実践感覚』

Bourdieu, Pierre. (1979a) *La distinction critique sociale du jugement*. Paris: Editions de Minuit. = 石井洋二郎 (1990). 『ディスタクシオン——社会判断力批判2』藤原書店

Crossley, Nick. (2001). *The social body: Habit, Identity and Desire*, Sage. = 西原和久・堀田裕子 (2012) 『社会的身体: ハビトゥス・アイデンティティ・欲望』新泉社

片岡栄美 (2019). 『趣味の社会学』青弓社

表 ロジスティクス回帰モデルの結果・5%水準で有意な変数のオッズ比一覧

回帰モデルの要約				
AUC	0.686	対数尤度	-1844.034	
F 値	0.705	AIC	3750.069	
正解率	0.649	BIC	3935.439	
誤分類率	0.351	残差逸脱度	3688.069	
適合率 (Precision)	0.663	Null モデルの逸脱度	4010.861	
検出率 (Recall)	0.752	Null モデルの自由度	2920.000	
P 値	0.000	残差の自由度	2890.000	
VIF (最大)	1.374			

  

有意とされた変数	オッズ比 Exp (B)	CI_Low	CI_High	P Value
趣味の楽器演奏 (声楽含む)	2.269	1.556	3.309	0.000
スポーツ観戦	1.595	1.170	2.176	0.003
友人を自宅に招いて食事	1.495	1.068	2.093	0.019
過去一年世帯年収税込み	1.130	1.089	1.173	0.000
本人15歳次家庭内蔵書数	1.120	1.064	1.178	0.000
本人最終学歴	1.067	1.024	1.113	0.002
年齢	0.993	0.987	0.999	0.018
図書館に行く	0.748	0.608	0.921	0.006
どれもあてはまらない	0.579	0.449	0.748	0.000